

ちくたく 地区拓

VOL41

2024年10月24日発行
岡輝中学校区学校運営協議会 情報誌編集委員会

アクセスお待ちしています!!

QRコードで
簡単チェック!



岡輝中学校
HP



清輝小学校
HP



岡南小学校
HP



岡輝公民館
HP
(岡山市)



清輝児童
センターHP
(岡山市)



福祉交流
プラザ岡輝HP
(岡山市)

岡輝中学校区地域協働学校(コミュニティスクール)への期待

文責
服部道明

はじめに

岡輝中学校区の岡輝中、清輝小、岡南小は平成14年度からの3年間、文部科学省より「新しいタイプの学校運営の在り方に関する実践研究」の指定を受けました。この研究は、コミュニティ・スクール設置に向けた法律を作るためのもので、全国7地区9校が指定されました。この研究を受けて平成16年、法律(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)が改正され、岡輝中学校区は平成17年、県下第1号の地域協働学校(岡山市版コミュニティ・スクール)に指定されました。

学校運営協議会(以下「学運協」、地域協働学校の運営主体)

- ①学運協は各校園に設置されていますが、岡輝中学校区では0歳から15歳までのタテの連携を重視し、中学校区全体の学運協として運営しています。
- ②学運協は地域・保護者の代表、有識者、公募によって選出された委員、公立の保育園、こども園、小・中学校の教職員によって運営されています。
- ③学運協は年9回開催しています。そのうち1回は「拡大」として、学区内にある吉備国際大学、岡山南高校、私立の幼稚園・保育園が出席し、共通のテーマに基づく情報交換をしています。

これまでの取組

岡輝中学校区は、平成10年度から2年間の岡山東署「パイロット地区」指定を皮切りに様々な研究を行う中で、多くのイベントを通してネットワークを築いてきました。また、学運協が発案した「子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール」が開校して今年度で20年目を迎えました。さらに平成19年度に導入した「協同学習」は、0歳から15歳までの育ちや学びを意識した一貫した保育・授業づくりであり、中学校区をあげて取り組んでいます。また、「みどりの林檎」や「つながれ岡輝」など、地域と子どもたちがつながる素晴らしいイベントが継続して実施されています。

地域協働学校(コミュニティ・スクール)のこれから

全国にコミュニティ・スクールが広がる中、岡輝中学校区は地域協働学校の第1号指定から19年目を迎えました。一方、紛争や温暖化などにより、世界全体が先行き不透明となる中、子どもたちの将来も益々見通しが持ちづらくなっています。岡輝中学校区でも、この18年の間に小・中学校に在籍する子どもの数が半減する中、不登校をはじめ、その背景であるヤングケアラー等の課題が顕在化してきています。そのため、子どもたちの現状や課題に応じた保育・教育に中学校区全体で取り組むとともに、持続可能な学校運営の在り方を追求する必要性を改めて実感しています。

岡輝中学校区の「めざす子ども像」は「自ら考える力と仲間とともに支え合い生活する力を身に着け、社会に貢献する子ども」です。学運協では、将来の子どもたちの姿を想像しながら、地域と保護者、学校園が一体となって保育・教育に取り組む学区として、これからも一歩ずつ歩みを進めていきたいと考えています。

2024年度の岡輝中学校区学校運営協議会委員

- | | |
|--|---|
| 1 高柳 光成 (地域部) 〈会長〉 元芳田小学校長 | 16 岡島 靖 (地域部) 福祉交流プラザ岡輝館長 |
| 2 森谷 正孝 (スバルハイパー) 元清輝小学校長
元岡輝中学校長 | 17 中山 遼 (地域部) NPO法人あかね代表 |
| 3 中原 一郎 (地域部) 清輝学区連合町内会会長
元清輝幼・小・岡輝中PTA会長 | 18 岡本 誠 (PTA部) 〈副会長〉 岡輝中学校PTA会長 |
| 4 藤井 敏明 (地域部) 岡南区学区連合町内会会長
元岡南小PTA会長 NPO(シニア)代表 | 19 芥田 健作 (PTA部) 清輝小学校PTA会長 |
| 5 藤田 裕子 (地域部) 清輝学区民生児童委員
岡山中央警察署少年警察協助力員 | 20 田中のぞみ (PTA部) 岡南小学校PTA会長
岡山市議会議員 |
| 6 増川 英一 (地域部) 岡山県議会議員
元岡輝中学校PTA会長 | 21 服部 道明 (学協部) 〈副会長〉 岡輝中学校校長 |
| 7 遠藤 隆宏 (地域部) 〈副会長〉
元岡輝中学校PTA会長 | 22 余公 俊晴 (学協部) 清輝小学校長 |
| 8 岩上 房江 (地域部) 元清輝小PTA副会長
岡輝中学校特別支援教育支援員 | 23 奥山 裕史 (学協部) 岡南小学校長 |
| 9 酒井 淑 (地域部) 元岡南小学校岡輝中学校PTA副会長
岡南区学区主任児童委員 | 24 高原 智美 (学協部) 岡南認定こども園長 |
| 10 高田 充巳 (地域部) 元岡南小学校PTA会長 | 25 齋藤 早苗 (学協部) 清輝保育園長 |
| 11 三村 康彦 (地域部) 元岡南小学校PTA会長
岡南区学区主任児童委員 | 26 八田 正枝 (行政部) 岡山市岡山っ子育成局
保育幼児教育部幼保運営課
保育副専門監 |
| 12 鈴木 祥成 (地域部) 岡輝みんな食堂副代表 | 27 中島 俊 (行政部) 岡山市教育委員会事務局
学校指導課 指導副主査 |
| 13 渡邊そのえ (地域部) 元岡輝中学校PTA・清輝学区主任児童委員
シニアスクール担任 | 28 大島 國靖 (行政部) 岡山市教育委員会事務局
教育支援課 係長 |
| 14 赤木 茂 (地域部) 岡輝公民館長 | 29 花房 朋子 (事務局) 〈事務局長〉 岡輝中学校教頭 |
| 15 前田 正 (地域部) 清輝児童センター館長 | 30 高木由美子 (事務局) 岡輝中学校教務主任 |
| | 31 藤澤 正宏 (事務局) 清輝小学校教頭 |
| | 32 浅野 摂子 (事務局) 岡南小学校教頭 |
| | 33 松尾 英美 (事務局) 岡南認定こども園副園長 |
| | 34 石居 伸子 (事務局) 岡南認定こども園副園長 |
| | 35 木村 容子 (事務局) 清輝保育園副園長 |



岡南小学校PTA会長
田中のぞみ

今年度、岡南小学校PTA会長になりました。よろしくお願ひいたします。

岡南小学校PTAでは、昨年半年かけて、岡輝中学校区3校で足並みをそろえる形で、体制を大きく見直しました。PTAの任意性について、説明の徹底が求められるようになってきているので、より多くの保護者のみなさんに加入してもらうために、PTA活動の透明性や負担軽減が必要だと話し合いました。PTAは必要か、という疑問も出されました。共働きの家庭が増え、保護者組織やPTAが無い園や学校もあるようです。

一方で、学校では先生不足や働き方改革で、決して余裕があるわけではありません。登下校の安全や、下校後の見守り、学校行事のお手伝いなど、先生方だけでは限界もあります。子ども達のより豊かで安全な学校生活のために、地域との橋渡し役としても、保護者の私たちができることをできる範囲で関わろう、とスローガンを「岡南っ子のために、できること、できる人が」に決めました。その上で、厚生部や広報部など4つの事業部を廃止し、会費を下げています。役員に限らず、みんなでより良い学校づくりができたらと思います。

学校運営協議会には、10年近く参加させていただいています。私自身、この学区で子育てできることをありがたく思う大きな理由になっています。学運協が取り組んできた協同学習については、実際に自分の子ども達の様子を見聞きして、楽しい学校づくりにつながっていると感じています。公立学校は社会の縮図でもあると思います。いろんなバックグラウンドをもつ子ども達がそれぞれ違う感覚や考えを持っていて、認め合い排除しない、周りの友達の様子に敏感な子に育っているような、そんな感じを受けています。男女の仲が良く、ひとりぼっちの子が気になる。家庭だけでは、なかなか身につけません。

想定外のスピードで変化していくデジタル社会の中で、大人になる子ども達が、人とのつながりを大切にできるような地域づくりに、微力ながら関わられたらと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

岡輝公民館にベトナムから視察訪問

8月20日に、ベトナムの社会教育関係者6名が視察訪問のため、岡輝公民館に来館しました。

来館の目的は、ベトナムのCLC（Community Learning Center 日本でいう公民館）の運営の参考にするため、岡山市の公民館を視察し、あわせて、今後の公民館交流のきっかけにしたいということで、19日は市教育長と西大寺公民館、20日午前には京山公民館を訪問し、午後には岡輝公民館を訪れました。

来日した6名は、東南アジア教育大臣機構・生涯学習センターの職員で、女性3名は民族衣装アオザイを着用しておりとても華やかな雰囲気でした。交流会では代表者からCLCの現状について説明を聞いた後、情報交換と質疑応答を行いました。CLCは地域づくりや伝統の継承など、日本の公民館と似たような面もありますが、多くは就労支援や識字教育などを行っており、住民にとっては職業訓練校や小中学校の役割をもつ施設という印象を受けました。若者だけでなく、幅広い年齢層の方が利用し、生活に役立てようとしている姿が想像できました。

休憩時には、岡輝公民館運営委員の内山久暉さん手作りの和菓子を、みなさん美味しそうに召し上がり、和やかな雰囲気に包まれました。

岡輝学区には、吉備国際大学外国語学部や岡山外語学院など、外国人のみなさんが学習している施設もあります。これからの国際化・多様化する社会で、地域のみなさんと外国人のみなさんの交流の架け橋となる取り組みを、公民館として考えていきたいと思えます。



清輝児童センター夏休みお楽しみ会

清輝児童センターで「夏休みお楽しみ会」がありました。センターの先生、地域の方や中学校区の先生たちが、夏休みの終わりに「岡輝学区の子ども達に楽しい時間を過ごしてもらおう」といろいろ準備をしてくださいました。参加した幼児から小学生までの子ども達は、くじびき・つりぼり・スーパーボールすくい・ドーナツ積み・ボーリングゲームなど全部のお店を回って楽しみました。



各小学校児童クラブの紹介

杉の子クラブ 清輝小

清輝小学校児童クラブ「杉の子クラブ」では、お家の方がお仕事をされている間、子ども達一人ひとりが安心して過ごせる生活の居場所を提供します。



子どもたちは下校後、おやつを食べてエネルギーチャージをして宿題をしたり、カードゲームや体を使った遊びなど好きなことをしたりして過ごしています。支援員は定期的に新しい遊びを考え提供し、全力で子どもたちと活動しています。

季節に合わせたイベントやお誕生日会も毎月開催しています。特に盛り上がるのは夏祭りの屋台風のお店と、クリスマス会でのビンゴゲームです。夏休みは縦割りチームで行動し、高学年が低学年のお世話をしてくれたり、支援員のお手伝いをしてくれたりと、とても頼もしい姿が見られました。



「全体遊び」は夏休みの間、毎日、遊びをくじで決め、全員参加で行います。最終日に貰える手作り景品をゲットするため、白熱した闘いになりました。

子どもたちが段々と自主的に、遊びや行事に参加出来るようになる姿を見て日々成長を感じることができ、嬉しく感じます。



発達特性のあるお子様の支援を始めました NPO法人あかね

昨年9月に岡輝学区に移転してから1年が経ち、地域の皆様に温かく受け入れていただきました。心から感謝しております。さて「あかね」は今年4月から、新たに「放課後等デイサービス」を開始しました。

「放課後等デイサービス」という言葉を聞いて「何それ？」と思われる方もいらっしゃるでしょう。簡単に言うと、発達障害のあるお子様が週1～3日通い、その発達特性に合わせた学習支援やコミュニケーション能力の向上を目指すサービスです。

なんと利用料の9割を行政が負担してくれます。さらに月額料金には上限があり、多くのご家庭では4,600円が上限となります。その対象の家庭であれば、利用回数に関わらず月額4,600円以上の費用がかかることはありません。

また、「あかね」は不登校支援を行なっている団体のため、不登校のお子様の場合、学校の先生に保護者やお子様の思いを代弁したり、一緒に話し合いの場に同席したりすることもできます。「うちの子も利用できるかな？」とお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。

放課後等デイサービス以外にも、居場所づくり、家庭訪問、リモートでの支援も継続して行っています。お困りのことがありましたら、下記の電話番号かQRコードからご連絡ください。

利用に関するお問い合わせ：080-4118-9265



青空クラブって？ 岡南小

青空クラブは、昼間家庭にいない保護者にかわって子どもたちの育成をする場所です。子どもたちは、外遊びが大好きで運動場でサッカー・ドッジ・鬼ごっこ等で元気いっぱい遊んでいます。

今年の夏休みは猛暑で外遊びに行く事が出来ず、室内でラキュー・ブロック・トランプ等をして遊びました。トランプ大会・お店屋さん・工作等の行事も行いました。ラキュー名人・工作名人の子どもたち。大人も驚く大作をたくさん作りました。これからも学校・地域の皆様と連携して安心・安全な放課後児童クラブにしていきたいと思えます。



ハートふれんず

岡輝学区地区懇談会が開催されました

開催日：令和6年9月6日（金） 18:00～ 岡輝中学校

主催：岡輝地区青少年育成協議会

本考察は140名の皆さまから、事前書面回答・懇談会に出席回答等の方法で貴重なご意見をいただいたものです。すべてのご意見を取りまとめ、清輝小・岡南小学校の校長先生に集約考察をお願いし、普遍的な貴重なご意見としてちたく誌面に掲載させていただきました。

未来の子ども達の育みの一助と、地域住民と学校教育との関係強化の一助になればと願ってやみません。

令和5年度・令和6年度 岡輝中学校区青少年育成協議会
地区懇談会運営委員



公開設問

○子どもたちの生活習慣について

- ★1日の時間の使い方や「早寝・早起き・朝食・うんち」について教えてください
- ★スマートフォン依存についてどう思われますか？対応方法も含め教えてください

○子どもたちが健全に成長する方法について

- ★【小・中】家庭学習を充実させるための工夫を教えてください
- ★【保・幼・こ】家庭内でのしつけの工夫や心がけていることをおしえてください

○災害の発生を想定して

- ★どんな情報が欲しいですか？ ★ご家庭ではどのような備えを実践していますか？
- ★避難場所をご家庭内で共有していますか？
- ★防災に関して気になっていることはありますか？

○地区懇談会に参加しての感想や学区の課題について

懇談会冒頭の各校園長からの
学校園説明は一勢TV放送でした ▶



集約考察 普遍的なご意見を集約しています。

【生活習慣・健全育成についてのご意見（●◆▲のカテゴリーに分割）】

●岡輝中学校区がすでに掲げている生活4原則「早寝早起き朝食うんち」を全家庭が守るよう、学校園・家庭・地域が意識する。

●中学生になれば部活動があり朝練習も入ってくる。高学年になれば塾にも行けば習い事も忙しくなる子どもが出てくる。それも含めたルーティーンを生活リズムとして確立するよう意識する。

●小学校入学前に「大人の生活リズム」に子どもを合わせた生活を続けてはよくない。「うちは朝ごはん食べないから。」という大人の都合では、子ども達に朝の正しいスイッチが入らない。

◆これからの世の中、スマートホンやタブレットを触らずに生活していくことは難しい。有効な道具として、いかに正しく使うかを身に付けることが大切。

◆小さいころから動画見放題・ゲームやり放題で依存症予備軍になって小学校に入学し、いきなりメディアコントロールと言われても、後戻りは難しい。家庭で道具として使わせるのであれば、管理監督責任者である保護者が持たせる前に子どもとルールを決めておく必要がある。「フィルタリングをかける」「保護者は内容をチェックする権利を有している」「ルールを守れない場合は強制的に通信を遮断する」「使う場所はリビングのみ。〇〇歳までは自室に持ち込まない」など、厳しいと思われるルールもその時に決めておく。

◆小さい頃は「御守の道具」にしていたり、子どもに我慢しなさいと言いつつ、大人が常にスマホを触っている状況では、子どもは納得しない。

▲幼少期から自ら学習に向かう習慣づけができるまでは手をかけ目をかけることが有効。

▲家庭の状況でそれが難しいことは承知しているが、保護者が少し意識した声かけをするだけでも大きく違う。

▲わが子の学力に興味を持つことが大切。支援が必要かどうか早期に気づくことができる。

▲寝る前の本の読み聞かせも、学力だけでなく、親子の時間確保、早寝のリズムづくりに効果的。

【災害についてのご意見】

●「自助」の意識を持っている人、今回気づいた人がいる反面、情報の提供も含め、公助に頼ろうとする意識が強いように感じる。「てんでんこ」と言われるように、まずは「自分の身は自分で守る」「自分の家族は自分で守る」という意識を持つことが大切。

●「高齢者」「障害者」「ペット」のことは多くの人が心配しているが、これも、大災害が起こることを想定し、自分の家族を守るための方法を日ごろから考えておく必要がある。

●公助に期待する前に、共助のための地域での自主防災の取組に参加しなければならぬ。「知らない」「してくれない」という前に、どのようなことが行われているのか自ら知る努力をするべき。

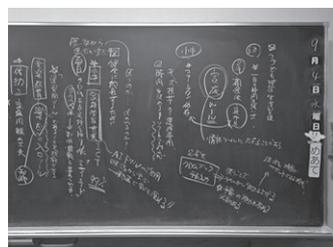
●エアコンのない体育館に避難することはかなり厳しいので、そこはスポットクーラーの増設など、行政に要望していく必要がある。

●実際に起こる前に取るべき行動は何かを自分事として考えるようになるきっかけになったことがよかった。

【全体を通してのご意見】

●今回、保護者の参加が少なく、参加したりアンケートを出してくださったりしている保護者の方は、各種の課題に対して意識を持っておられる方々で、スマホのルールや生活リズムについてもある程度考えておられる方はさすがですが、大多数の保護者がわが子のこと、自分事としてとらえられていないのであれば、それが学区の最大の課題といえるかもしれません。

●「あいさつをする」「高齢者を大切に」「いろんな体験・経験をさせる」「いけないことはきちんと叱る」という当たり前のことを各家庭で責任をもってできる時代ではなくなっているとしたら、岡輝学区は「地域の人たちみんながそれをやりますよ」ということを徹底して伝えていく必要があるのではないのでしょうか。それに対して、クレームが寄せられたときに、対応するのは学区の誰？コミュニティスクール？連合町内会？学校？？？何か気に入らないことが起こった時に、すぐに責任を問われる世の中になってしまったので、なかなか行動に移せないですね。



友だちと、地域の人と、先生と「いっしょに!」公・私立学校園・2024年度前期の取り組み

minna no MINAMI (みんなの南)

岡山南高等学校

岡山南高校は、商業学科と家庭学科がある各学年8クラスの県下最大規模の専門高校です。商業学科には3つ(商業科、国際経済科、情報処理科)、家庭学科には2つ(生活創造科、服飾デザイン科)の個性を磨く小学科があります。高度な専門的知識と技術・技能を習得させる複数学科を有する専門高校として、多様な進路希望に応えるとともに、各科が連携し専門性を追求することで、課題解決能力等や確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通して、それぞれの専門分野で中心的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指しています。



生徒たちは、誠実で、実務能力に優れ、社会から信頼される人となるべく、日々懸命に頑張っています。引き続き、岡山南高校を応援していただければ幸いです。

生徒の毎日を楽しく綴る南高公式ブログ「minna no MINAMI」
ほぼ、ほぼ、毎日、更新中ですので、是非ご覧ください。
<https://www.okaminam.okayama-c.ed.jp/wordpress/>



「みどりの林檎」参観日

清輝小学校

9月の参観日・オープンスクールに「命のフェスタ・みどりの林檎」を実施しました。

1年生は、岡山記念病院の看護師さんから「いのちのおはなし」を、2年生は養護教諭の丸本先生が「おへそのひみつ」を、3年生は岡山中央警察署少年育成官の方に「いじめについて」を、4年生は「いのちのおはなし岡山」の助産師さんに「いのちの授業」を、5年生は岡山北消防署の消防士さんから「心肺蘇生法」を、6年生は「だいじょうぶらぼ」の為清淑子さんから「ありのままのわたし、大切なあなた」というテーマで授業を受けました。

保護者の方も一緒に聴いてくださったり、体験参加して下さったりしました。講師の先生のお話に「涙が出そう。」という感想をくださった方もおられます。

一人一人の大切な命、自分はもちろん、周りの人も、誰もがかけがえない存在であることを、これからも忘れないでほしいと思います。



いろんな先生から

岡輝中学校

たくさんの方を学んでいます!

岡輝中学校では、様々な分野の専門家の先生方に学ぶ機会があります。教科書にのっていないことを教えてもらえたり、より専門的な知識に触れられたり、心動かされる体験ができました。

1学期には「関谷学校での論語を学ぶ講堂学習」「岡輝出身の教育実習生による授業」「ALTによるスピーキングテスト」「性教育講演会」「非行防止教室」「オリンピック教室」などがありました。2学期、3学期も「マナー講座」「面接講座」「みどりの林檎」「長島研修」など、多くの専門家の先生方から話を聞かせていただく予定です。



充実した学校生活

岡南小学校

子どもたちがとても充実した学校生活を送っていることが分かる4枚の写真です。「ビオトープでの田植え体験」「岡山南校の生徒さんと家庭科実習」の2枚は、地域の方、地域の学校に支えられて、豊かな学びができてることがよく分かります。「プールがウォーターパークに」「6年生のそうじの様子」の2枚は、教職員と子どもたちの頑張りがよく分かります。プールでは準備は大変でしたが、苦手な子でも思わず潜ってみたくなる学習の場を毎時間準備したので楽しく充実した学習ができました。6年生がお手本となり、そうじの時間には全校の皆が黙々とそうじに取り組んでいます。自分のことだけでなく、友達や学校全体のことを考えながら行動できるように育てています。きっと地域の方など良いモデルをたくさん見ていることが、子どもたちの成長の原動力になっています。



異年齢でのふれあい遊び

清輝保育園

清輝保育園では今年度、異年齢のつながりを活かし、かかわりを楽しんでいます。3歳以上児では、クラスの枠を超えて遊んだり、異年齢でのふれあい遊びを楽しんだりしています。一緒に遊ぶなかで、大きいクラスの子は小さいお友だちに「こうやってやるんだよ。」「一緒に遊ぼう。」と優しく声をかけ、手を引いてくれる姿が見られ、小さいクラスの子は「大きいクラスのお友だちのようになりたい」という憧れの気持ちをもって触れ合っています。時には年長児が、小さいクラスの寝かしつけをしてもらえることもあり、お互いを想う優しい気持ちが育ってきて嬉しく思います。

これからの季節は運動会や秋の遠足など充実の秋。子どもたちの益々の成長が楽しみです!



おおきなあれ!

岡山認定こども園

こども園では、毎年色々な野菜を育てています。春には、5歳児の子どもたちが畑を耕し、土づくりをしました。「野菜が大きくなるように元気な土を作ろう!」と張り切り、土の感触を味わいながらスコップでしっかり肥料を混ぜていると、大好きな虫との出会いもありました。「ミミズがいるってことは土が元気なんよなあ」と子どもたち。野菜を植える時には、苗が傷つかないようにそっと持ったり、土を優しくかけたりしていました。

水やりをしたり、草抜きをしたりして野菜の生長を見守る中で「トマトの赤ちゃんができてる!」「オクラのお花が咲いてる!」と小さな変化に気付いて毎日発見を楽しんでいました。自分たちで育てた野菜を収穫して持ち帰ることを、とても楽しみにしていた子どもたち。「トマトを自分で切って喜んで食べました」「普段は苦手な野菜もおいしく食べることができました」などのお家の方の声を聞くことができました。

3、4歳児の子どもたちはサツマイモの苗を植えました。「おいもはいつ食べられる?」「もう大きくなっているかな?」と今から秋の収穫を楽しみにしています。今後も、季節ならではの活動や体験を大切にしながら、豊かな心を育てていきたいと思っています。



この夏の岡山聖園幼稚園

岡山聖園幼稚園

今年も、とても暑い夏でした。9月の声をきいてもまだまだ暑さが収まる気配はありません。8月は夏休み。それぞれの家庭で様々なイベント計画もあった事でしょうが、この暑さを避けての計画が多かったのではないかと思います。一昔前であれば、二学期の始業式で久々に会う子どもたちの顔はまさに小麦色!!真っ黒に日焼けした顔に、真っ白な歯と瞳が、楽しかった夏を彷彿とさせていました。しかし、近年の夏の暑さは尋常ではありませんから、きっと暑さを避け、涼しい場所で過ごすことが多かったのではないかと推測出来ました。

岡山聖園幼稚園では、夏休み中も預かり保育を実施しておりました。プールもしましたが、あっという間に熱中症警戒アラートが鳴り響きます。すぐに室内の涼しい場所へ移動しなくてはなりません。そこで、預かり保育利用の子どもたちと涼しい室内で、体を動かしたり、いろいろな楽器に触れて楽しみながら過ごしました。和太鼓・ハンドベル・タンバリン・ツリーチャイム・言葉カード・色カード・フラフープ・ボール・平均台等々、様々な用具を用いながら「楽しい」を一番に考え、そこから溢れてくる子どもたちの意欲を大切に育てていけたらと願いながら取り組みました。「楽しい」が「やりたい」に変化していく過程を大切にしながら、二学期も子どもたちとたくさん体験を重ねていきたいと考えています。



令和6年度“広和魁うらじゃ”を演舞しました。

富田保育園

岡山のうらじゃも今年で29回目を迎えました。岡山といえば“うらじゃ”と言われるお祭りになってきました。残念ながら開催時期がお盆明けに変わってから暑い時期に、子どもたちの練習が難しい為、今年度も“うらじゃ本祭”への参加はできませんでしたが、広和魁として13年目の演舞を行いました。

本祭には出場できなくても、年長児さんは毎年、お兄ちゃん・お姉ちゃんたちが保育園で練習している姿を見て育ってきました。今年の本祭テーマ

「伝」にちなんで、温羅の魂を継承していく事が我々に出来る役割であると思います。毎日暑く、園庭で練習を行い当日は最高の思い出となりました。保護者の方は参加できませんでしたが、力いっぱい体を動かし見事に演舞を披露しました!演舞した様子は、保護者の方に動画配信を行いました。

富田保育園では初参加から子どもたちに“うらじゃ原曲”が聞こえてくる“うらじゃだー!”と覚えてもらえるように原曲で演舞をしています。富田保育園を卒園した園児も色々な連に参加し、うらじゃを楽しんでくれています。岡山を盛り上げる為、これからも演舞したいと思っています。

岡南小

「放課後の子ども達を守りたい!!」 令和6年から新しい使命をもって活動

岡南学区安全パトロール隊(青パト隊)

岡南学区の青パト隊は、平成19年にスタートしました。学区の皆様の安心・安全を守るために、毎月2回の定期巡回パトロールを行い、小学校等から不審者情報が入った時には、臨時に不審者対策パトロールを実施しています。

令和5年度実績は、22回の定期パトロールと3回の臨時パトロールを実施し、参加車両延べ130台、参加者は延べ279名となっています。また、令和5年度まで、定期パトロールは夜間に実施していましたが「放課後の子どもたちの見守りをしたい」という岡南小学校からの要請を受け、令和6年度6月より学区内の公園を中心に夕方パトロールをしています。これからも、岡南学区に暮らす皆様の安心・安全を守るために尽力していきたいと思っています。



「気長に気楽に危険なく継続は力なり」

清輝小

清輝学区地域安全パトロール隊



「地域の子どもは地域で守れ」を合言葉に、警察・連合町内会・民生児童委員会・婦人会・交通安全母の会・少年警察協働員の方が連携し活動しています。昨年度の総活動人員は40名、活動日数42日に渡り、延べ活動人員760名、青色パトロールカー2台の総走行距離は720キロメートルを数えました。

子ども達の安心安全だけでなく、高齢者が安心して暮らせる地域づくりにも貢献し、「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰」において、特殊詐欺被害防止知事表彰と県民生活部長表彰を受けました。

20年にわたる活動で、清輝学区の安全安心を守ってきましたが、メンバーの高齢化は大きな課題です。清輝学区のために「気長に気楽に危険なく」活動して下さる方を募集しています。



岡村耕輔さん 安らかに…

清輝学区の重鎮として活躍された岡村耕輔さんが、令和6年9月30日に逝去されました。平成16年から11年間 清輝学区連合町内会長を務められ、平成29年秋の叙勲にて、旭日単光章を賜られました。岡輝学区地域学校

協議会の設立時から委員として、学区の子どもたちの健やかな育みをお支えいただきました。笑顔が素敵でダンディーな岡村さんでした。

弔文寄稿：清輝学区連合町内会長 中原一郎



岡輝中学校

JOCオリンピック教室

～オリンピック小塚崇彦先生がやってきた～

7月10日(水)、バンクーバー2010冬季オリンピック、フィギュアスケート8位のオリンピック小塚崇彦さんが、岡輝中学校にやってきました。保健体育の「体育理論」の領域で学ぶ文化としてのスポーツや、オリンピックムーブメントの意義を啓発するため、JOC(日本オリンピック委員会)が全国の中学2年生を対象に実施している

オリンピック教室です。幸運なことに、この度、岡輝中学校にその機会が回ってきました。

クラスごとに、前半の1時間は体育館で小塚さんが選手時代に行っていたトレーニングや簡単なゲームを通してオリンピックバリュー(オリンピックの3つの価値)について学びました。後半の1時間はオリンピックを体育会や大山登山、文化発表会に置き換えて考えることで、「オリンピズムやオリンピックバリューは、多くの人々の日常生活にも活かすことのできるものだ」ということを学びました。とても貴重な体験となりました。

オリンピックバリューとは

○Excellence 卓越

「一生懸命頑張る」
「ベストを尽くす」
「諦めない」「努力する」

○Friendship 友情

「仲間」「協力」
「お互いを理解する」
「思いやり」

○Respect 敬意/尊重

「フェアプレー」
「ルールを守る」



◆オリンピック先生プロフィール◆

こづか たかひこ
小塚 崇彦 先生

祖父と両親の影響で、3歳からスケート競技を始め、5歳からは本格的に選手として競技に取り組む。

2005年ジュニアグランプリファイナルで日本人男子選手出始めて優勝し、同シーズンの世界ジュニア選手権でも優勝を飾る。2010年バンクーバー冬季大会へ出場し、8位入賞を果たす。世界選手権に通算7回出場、全日本選手権には2010年の優勝を含め12回連続出場する等、長年に渡り日本のトップスケーターとして活躍。2016年に現役を引退。

その後企業に所属し、アイスショーの出演や競技解説を行う等、競技の普及に努めている。また、全国各地でスケート教室を開催し、後進の育成に積極的に取り組んでいる。2017年から4年間JOCオリンピック・ムーブメントアンバサダーを務め、現在はJOCオリンピック・ムーブメント事業専門部会員として推進活動に尽力している。

輝いてるね! がんばっているひとたち

岡輝中 「中学生の活躍」

◆吹奏楽部



・第65回岡山県吹奏楽コンクール
中学生小編成の部〈銀賞〉



・第65回岡山県吹奏楽コンクール
予選大会
中学生小編成の部〈金賞〉



・第59回岡山県学生音楽コンクール
木管楽器部門 中学生の部
〈第2位〉森本 朝陽さん



・第59回岡山県学生音楽コンクール
打楽器部門 中学生の部
〈優秀賞〉福田 夕歩さん



◆男子柔道部

森岡 新さん

・第62回岡山県中学校総合体育大会 兼 岡山県中学校柔道選手権大会
男子個人 60kg以下級〈第3位〉

・第36回岡山市中学校総合体育大会 男子個人 60kg以下級〈第2位〉



清輝小 「頑張りました」

◆歯の衛生週間

図画・ポスターコンクール

- 〈佳作〉溝口 優衣さん (2年生)
- 〈努力〉川合 愛桜さん (2年生)
- 〈入選〉柴田 結翔さん (1年生)



岡南小 「きらり輝く岡南っ子」

◆岡山南警察署管内少年剣道大会

男子個人戦3・4年生の部
〈準優勝〉都築 暖斗さん (4年生)



◆岡山県少年少女レスリング選手権大会 今治少年少女レスリング選手権大会

小学1・2年の部 18kg級
〈優勝〉山本 恵愛さん (1年生)



◆岡山県少年少女レスリング選手権大会

小学3・4年の部 38kg級
〈第3位〉山本 恵翔さん (3年生)



◆XXI COPA DUMAU DE JIU JITSU 2024

(アジアンスポーツ柔術)
〈優勝〉新谷 幸輝さん (4年生)



◆歯の衛生週間図画・ポスターコンクール

〈入選〉安田 望乃さん (4年生)



OG 岡南小 岡輝中 岡山南高

2024 技能五輪国際大会 フランス・リヨン大会

World skills Lyon 2024

日本代表選手として出場!! 平山 里佳さん

大会冊子は公式HPより

競技大会写真は平山さんより



平山さんからのメッセージ

私は今、デニムパンツを作っているところで働いています。技能五輪国際大会で得た知識や技術、経験は仕事にも活かせられると思っています。そして、海外選手との交流はとても刺激になったし、職種は違っても大会まで一緒に頑張ってきた日本選手団のみんなと出会えて、大会の2週間は最高に濃い時間を過ごすことができました!!

私は洋服職種で参加しましたが、他にも様々な職種があります。是非、皆さんにも技能五輪のことを知ってもらいたいです!

リヨン大会の詳細は…<https://worldskills.jp/lyon/>



競技大会写真は平山さんより

頑張りました!! 岡南小吹奏楽部



7月27日(土)に建部町文化センターで開催された第52回サマーフェスティバルに岡南小学校吹奏楽部の皆さんが出演しました。

日頃の練習の成果を存分に発揮して、大きな会場、大勢の観客に臆することなく、「プロローグ・キルクス」「ラムのラブソング」の2曲を堂々と演奏しました。



岡山で生まれた
私たちが育てた

シニアスクール

特定非営利活動(NPO)法人

子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクールは、 人との関わりと、もっと学び続けたいと思っている 元気なシニアの皆さんを募集しています。

20年以上に岡輝学区で続けられてきたシニアスクールが、大きく変わります。
令和6年度より市立清輝小学校の清輝教室に一本化されます。
岡輝学区の皆さん!全国唯一の取り組みにぜひ参加してみませんか?

- 支え合い、話し合える新しい友だちができる!
- 約30名のベテラン講師により、楽しい授業が展開されます!
- 規則正しく、目的のあるせいかつができる!
- 「老いて学ぶ」ことの喜びが実感できる!
- 子どもたちと共に学び、自分たちの経験を伝える事ができる!
- 「学び直し!」でフレイル予防と認知症予防ができる!

岡山市・
岡山市教育委員会から
後援されました!

シニアスクールは、子どもたちが、人生の先輩の様々な生き方や考えに
触れることができる素晴らしい取り組みです。

シニアスクールの市民公開講座開催 「わかるスマホ教室 もっとスマホを使いこなそう」

シニアスクールの
市民公開講座
わかるスマホ教室
もっとスマホを使いこなそう
令和6年8月4日(日) 10:00~12:00
岡山南高等学校・コンピューター研究室

岡山南高等学校の生徒さんが指導に来てくれました!

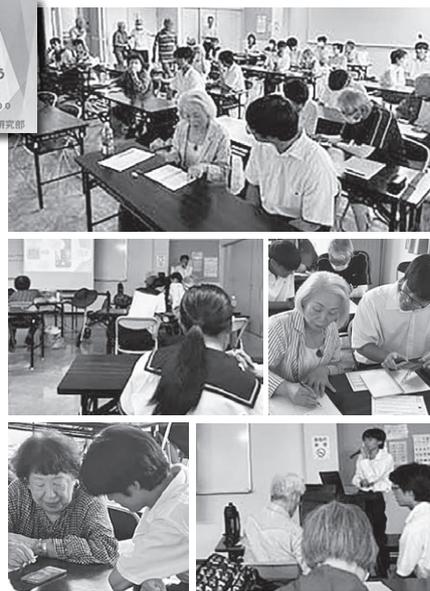
令和6年8月4日(日) 岡輝公民館で開催した主催事業の市民公開講座に、講師として岡山県立岡山南高等学校のコンピューター研究室から17名の部員さん達が指導に来てくれました。

講座開始からほぼマンツーマンで、基本的なスマホの使い方やLINEの使い方を優しく教えてくれました。

わからないことがわからない!してみたいこともわからない!...そんなジレンマの中でも...LINEって楽しそう!いつかは友人たちとLINEを使ってみたい!という湧き上がる好奇心を、生徒さん達はひとつひとつ手に取って優しく寄り添い教えてくれました。

参加したシニア生&地域の皆さんは、晴れて無限のLINEの世界へデビューされました。

岡山南高等学校コンピューター研究部の部員さん ありがとうございます。



生徒募集中!! いつでも入学できます! お気軽にお問い合わせを!

シニアスクール設置場所

- 岡山市立清輝小学校内... 岡山市北区新道1

講師について

- 各教科3~4名のベテラン講師陣

受講経費(給食費・遠足代金別途)

- 週3日コース ¥5,000/月(8月を除く年11回納入)
- 週2日コース ¥4,000/月(8月を除く年11回納入)
- 週1日コース ¥3,000/月(8月を除く年11回納入)

授業について

- 【週3日コース】(月・水・金)
- 【週2日コース】(月・水・金の中から2日)
- 【週1日コース】(月・水・金の中から1日)
- 授業時間... 原則として午前中4時間(金曜日については給食実施を予定しています。)
- 履修科目... 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・英語・茶道・時事問題等
- 学区内の保育園との交流(保育支援)あり
- 子どもたちとの交流を目的としたもの... 交流会・文化祭・運動会・総合学習
- 研修旅行・遠足の実施(実費)
- 教育問題、時事問題や健康についての市民公開講座あり



特定非営利活動(NPO)法人

子どもたちと共に学ぶ教室 シニアスクール

[シニアスクール事務局]
〒700-0867 岡山市北区岡町12-17
(岡輝中学校内)

TEL. (086) 232-0056

NPO法人
子どもたち
と共に学ぶ教室
シニアスクール
公式サイト

<https://seniorschool.website/>